

2026年度 群馬大学大学院教育学研究科教育実践高度化専攻
入学試験問題

教職リーダーコース

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は本紙を含め2枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
3. 受験番号と氏名は解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

2026年度 群馬大学大学院教育学研究科教育実践高度化専攻 入学試験問題

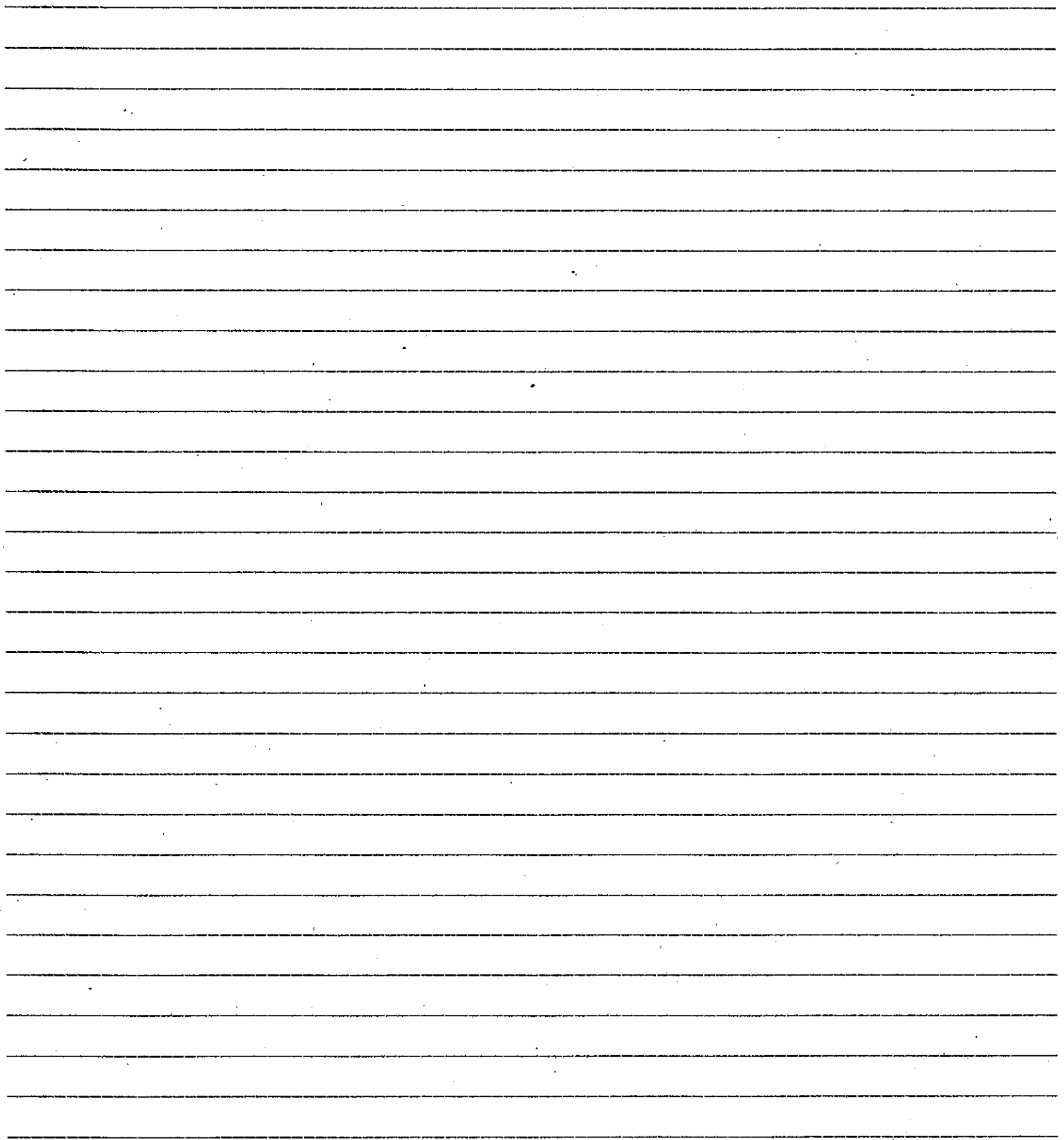
教職リーダーコース 小論文

問 題

群馬県教育委員会では、「教職員の資質・能力の向上」に関して、「日常的なOJTや協働的な校内研修の充実に向けた効果的・組織的な研修体制の推進」を重視しています。

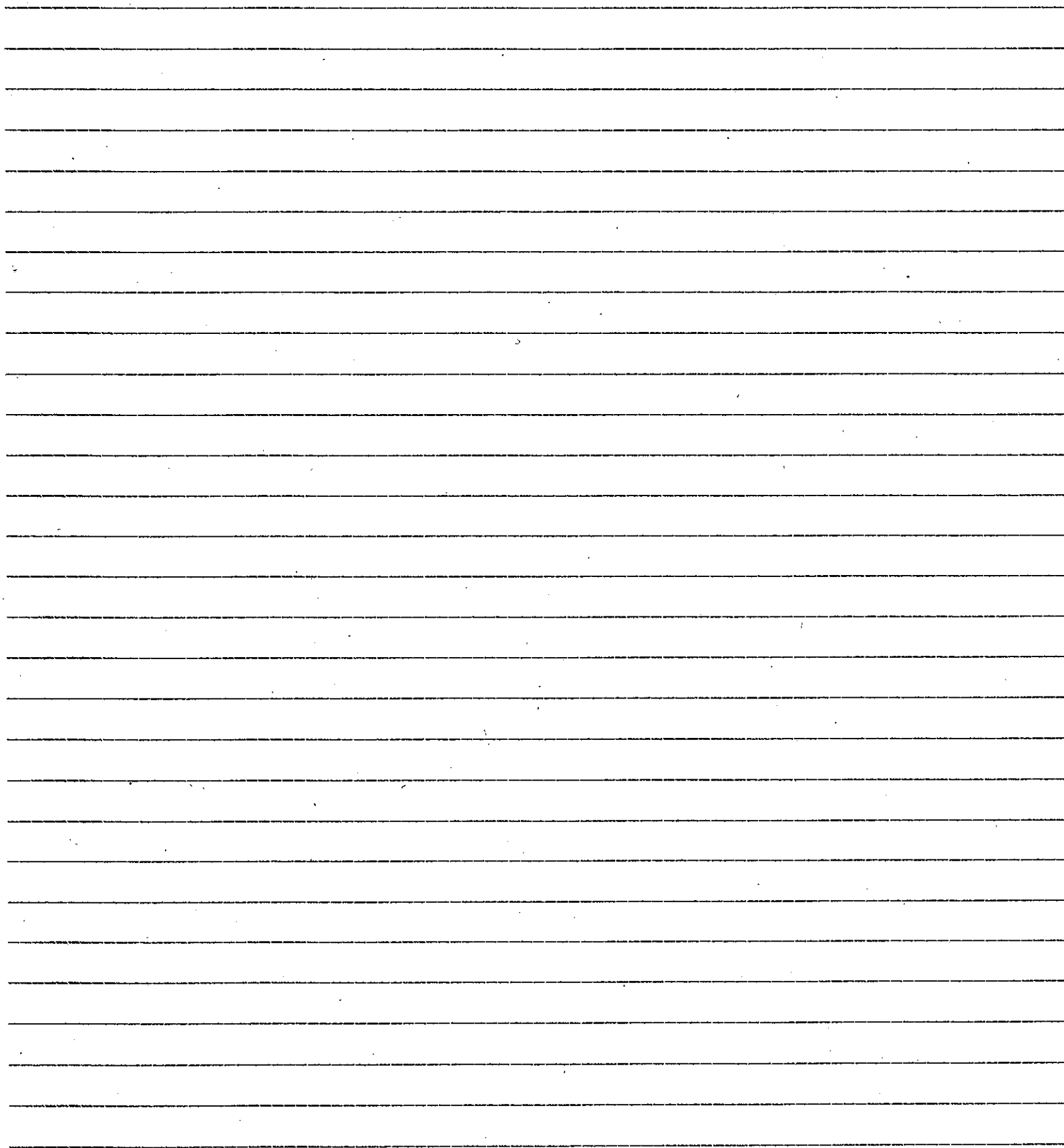
また、研修については、教育公務員特例法第21条に「教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない」とあります。

そこで、あなたの学校における「教職員の資質・能力の向上」の取組と、その成果と課題について挙げ、今後の改善策について、あなたの考えを具体的に記述してください。



下書用紙

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.



2026年度 群馬大学大学院教育学研究科教育実践高度化専攻
入学試験問題

授業実践開発コース

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は本紙を含め4枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
3. 受験番号と氏名は解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

課題文を読んで次の問に答えなさい。

問 1 下線部(a)の「視点のちがいの利点」とは、どのようなことか、課題文を要約する形で説明しなさい。

問 2 下線部(b)にかかわり、教員はどのような授業をする必要があるか、あなたの考えを書きなさい。なお、小学校・中学校・高等学校のいずれかにおける任意の教科の授業場面を具体的に取り上げることを。

【課題文】

他者からの質問や批判を通じて、自分の気づかなかった制約条件に気づき、理解が深まることがある。(a)二人の人間が協同して問題の解決を試みる時、そのような視点のちがいの利点が表われやすいことが、三宅の研究^{*}により示されている。

彼女は、認知科学専攻の大学院生や助手を二人一組にして、ミシンではどうやって縫い目ができるのかについて、二人がわかったと思えるところまで話し合ってほしいと頼んだ。

ミシンで布が縫えることはたいていの人が知っているが、どうして縫えるのかなど普通は考えてみたこともないであろう。でもそれを考えるのはさほどむずかしそうでもないし、それに同じ研究室の友人がやっている実験でもあるから、というわけで、これらの人たちは軽い気持ちで実験に参加した。しかし話し合っていくうちに、これはやさしい問題ではないことに気づき、話し合いの時間は長びいた。なかの一組は、途中の中断をはさんで延々と四時間も話し合いを続けたほどであった。

このように話し合いが長く続いたのはなぜであろうか。それは、一方の人が大体これでわかったと思い、いさんで相手に説明すると、相手から、「そういうけど、でもこのところはどうなってるの?」とか「実際の縫い目はこんなふうになってないから、その説明はおかしいんじゃない?」などの質問や批判が出てくることが多かったためである。

自分では既有知識を駆使し、制約条件のすべてを充足する、一応もってもらしい完全な説明をうみ出すことができた、その意味でよくわかった、と思っても、既有知識を異にする別の人にとっては必ずしもそうではない。それが相手への質問や批判となって出てくることになる、これに答えようとすると、今までの説明（理解）では不十分で、さらにもっとわからなければならない部分があることにお互いに気づく。そこでさらにまた考えつづけることになる。

例をあげよう。ミシンで縫い目ができるのは、「上糸と下糸がからみあうからだ。上糸か下糸のどちらかが輪になり、そこをもう片方の糸が通りぬけることによって縫い目ができるのだ」—この説明で、自分では一応わかったと思っても、「上糸も下糸もどちらも、片方の端は縫っている布につながり、もう一方の端は、糸まきにつながっていて端がないのに、どうやって通りぬけるのか」と質問されると、はたと困ってしまう、というわけだ。

こうして「わかっている状態」から「わからない状態」へ、さらに再び「わかっている状態」へという具合に、二つの状態をくり返しながらか、次第により深く理解が進んでいくのである。話し合いの言語記録を分析していくと、相手からのこうした疑問や批判などを契機として、次第により深い理解のレベルに進んでいくことが見出された。

注目すべきことは、三宅の実験においては、「わかっている状態」から「わからない状態」にさせる、いいかえれば理解のレベルをより深いほうへと進める契機となっている質問や批判をしているのが、二人組のうち、主に、ミシンについてよく知らないと自認しているほうの人だったことである。いいかえれば、知識のないほうが、知識のあるほうの気づかなかった制約条件の存在を指摘することによって、それをも充足するための理解活動が展開され、さらに深い理解へと到達したのである。

おそらく、説明を考えだしたほうは、考え出すところですべての精神的労力を使いきってしまい、うみ出した説明がすべての制約条件をみたしたかどうかチェックする余力がなくなってしまうのであろう。先行経験を異にするもう一方の者は、異なる視点から考えてきたため、この説明が十分か否かを吟味でき、それが、今みてきたような結果をもたらしたと考えられる。いずれにせよ、もしこの問題を一人で考えていたら、決して四時間も考えつづけたりしないであろうし、理解のレベル

も浅いところにとどまったであろう。

このように他者の存在は、異なる視点に気づかせ、理解を深める働きもしてくれるのである。知的に成熟した人間は単独でも、問題解決や理解などに見られるように、いくつかの制約（条件）を同時に充足する解を見出すことが上手だが、「三人よれば文殊の知恵」ということわざもあるように、(b)異なった視点をもつ他者と協同で取り組むことにより、これをいっそう高めることが可能であり、したがっていっそう有能な学び手になりうるのである。

※三宅なほみ「理解におけるインターアクションとは何か」佐伯胖編『理解とは何か』東京大学出版会、1985。

出典：稲垣佳世子・波多野誼余夫著（1989）『人はいかに学ぶか』中央公論社、pp. 128-131。

下書用紙

問 1

問 2

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

2026年度 群馬大学大学院教育学研究科教育実践高度化専攻
入学試験問題

特別支援教育実践開発コース

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は本紙を含め3枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
3. 受験番号と氏名は解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

【問題】

以下の記事では、知的障害のある社員が道路画像を見てひび割れ部分をマークする作業を行い、そのデータを AI が学習して道路維持管理の性能を高めるという形で、障害者が AI 開発に直接貢献する取り組みを行っている事例が紹介されています。

このように AI は、人間が行う知的作業を模倣・生成する「生成系 AI」として発展しつつあり、障害のある人に新たな活躍の場をもたらす一方で、使いこなすには新たなスキルや環境整備が必要であり、利用できない場合にはデジタルデバイド（情報格差）が拡大する懸念もあります。

障害のある人にとって、生成系 AI をはじめとする AI の活用は、役立つ面が大きいと考えますか。それともデジタルデバイドを深める危険性の方が大きいと考えますか。あなたの考えを述べなさい。その上で、特別支援学校の教員として、障害のある子どもたちが卒業後に AI を活用して社会に参加できるようにするには、どのような教育や支援が必要だと考えますか。具体的な取組例を挙げて述べなさい。

AI 開発や新事業にも貢献 障害者を本業に近づけるアイシンの狙いは

企業に義務づけられる障害者の法定雇用率が段階的に引き上げられる中、障害者にどんな仕事を担ってもらうか。自動車部品大手のアイシンググループは、働きがい高めのために「より本業に近い仕事」をしてもらおうと、業務の開拓を進めている。

アイシンググループの特定子会社＝キーマーク＝「アイシンウェルスマイル」（AIWS、愛知県刈谷市）のオフィス。K さん（23）がパソコンに向かい、マウスを器用に動かしていた。

画面に映る道路の画像から、修繕が必要な穴やひび割れを見つけて線で囲む。できあがると、隣に座る H さん（19）のパソコンに画像を送信。H さんは、囲まれた部分に黙々と色を付けていく。

DX 戦略センターから仕事

2 人には軽度の知的障害がある。K さんは、「最初は画像から、（穴かどうかを）見分けるのが難しかったが、今は慣れた」。1 画像にかかる作業時間も短くなった。

AI（人工知能）を活用した技術開発を進めるアイシンの DX 戦略センターから注文を受けた。K さんたちの作業を AI が学び、AI が鍛えられていくのだという。

これまでは海外の業者に発注していたが、品質面で課題があった。試行的に AIWS に発注したところ、少し時間はかかるものの、作業が丁寧で、精度が上がった。

AIWS の社長は「アイシンの技術開発を直接サポートする仕事。本業に寄与することで、よりやりがいを持って働いてもらえる」。

AIWS はアイシンなどグループ 5 社が出資し、2020 年 4 月に事業を開始した。現在、58 人の障害者を雇用している。これまでは、グループ会社の社屋の清掃や社内文書の電子化など、補助的な仕事を中心だった。

※ 出題のため一部を改変してあります。

出典 朝日新聞デジタル「AI 開発や新事業にも貢献 障害者を本業に近づけるアイシンの狙いは」

<https://www.asahi.com/articles/AST3F7X08T3FULFA037M.html> (2025 年 3 月 14

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。
承諾番号26-1675

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

2026年度 群馬大学大学院教育学研究科教育実践高度化専攻
入学試験問題（第2次）

教職リーダーコース

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は本紙を含め2枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
3. 受験番号と氏名は解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

2026年度 群馬大学大学院教育学研究科教育実践高度化専攻 入学試験問題
(第2次)

教職リーダーコース 小論文

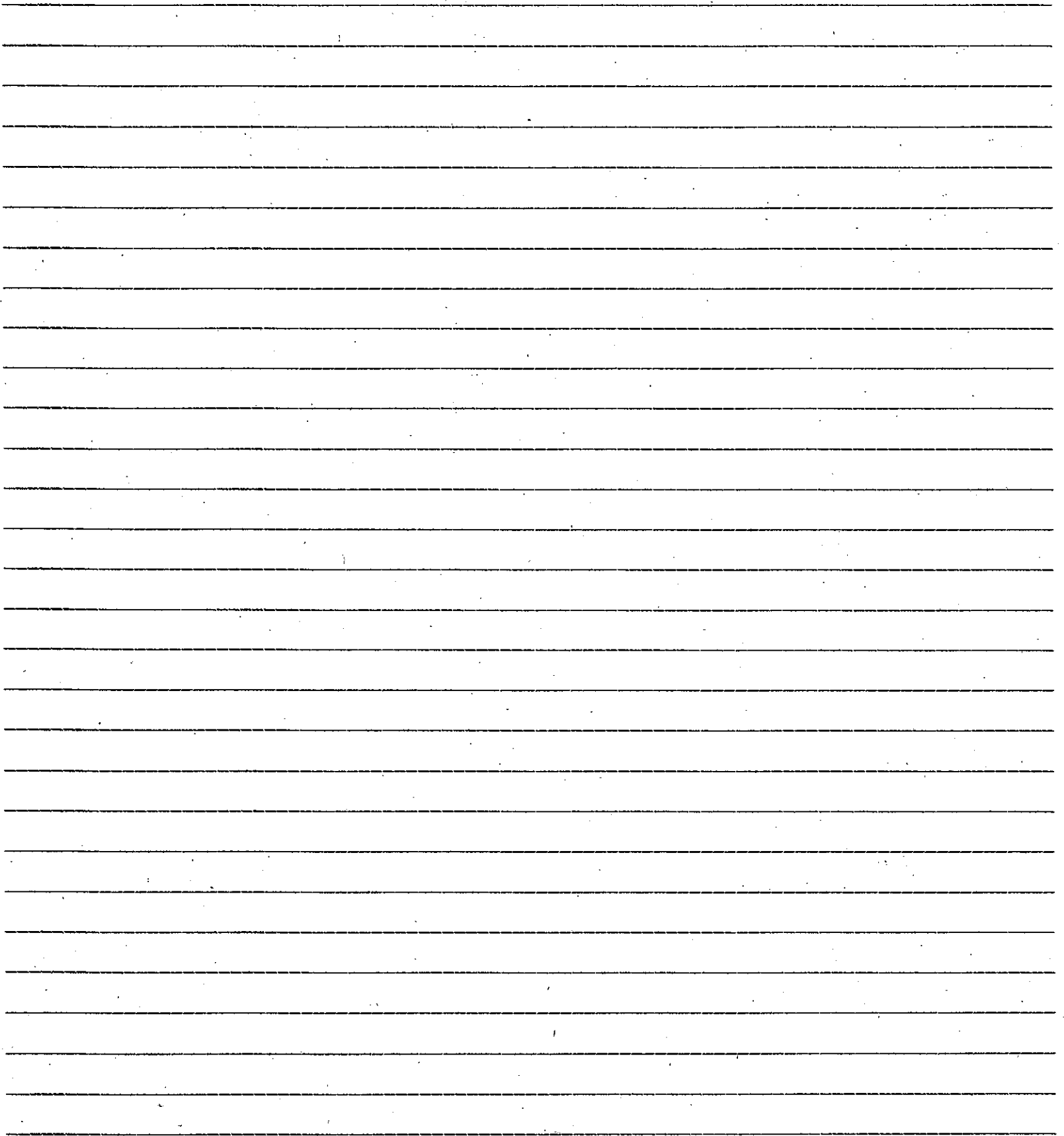
問 題

GIGA スクール構想が2019年に文部科学省から発表され、現在、群馬県でも、小・中学校では児童生徒に1人1台端末が配布されています。授業では、話し合いで自他の考えを共有したり、理科の植物の観察で撮影・記録をしたり、英語科や算数科でデジタル教科書を使用したりする際などに活用しています。

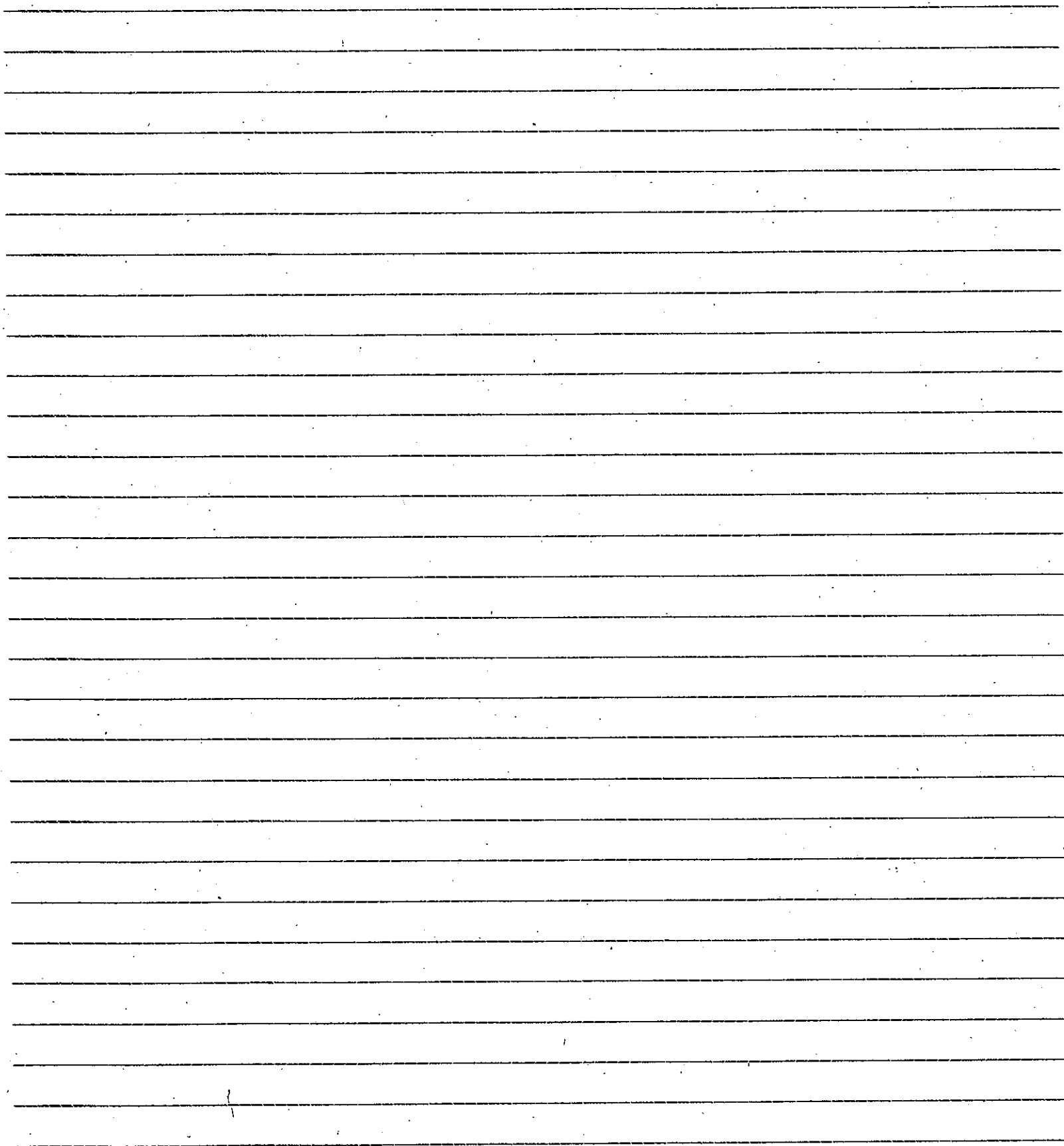
また、校務でもICT化が進み、従来から行っていた「保護者アンケート」「希望調査」「児童生徒の出欠連絡」「テストの実施・採点・分析」「学級通信などの文書の配布」などの効率化が図られています。

そこで、現在のICTを活用した授業や校務について、あなたの実践や学校の状況をもとに、成果と課題を記述してください。

次に、課題についてどのように解決していくか、あなたの考えを具体的に記述してください。



This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.



2026年度 群馬大学大学院教育学研究科教育実践高度化専攻
入学試験問題

授業実践開発コース

小論文

注意事項

-
1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
 2. 問題冊子は本紙を含め3枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
 3. 受験番号と氏名は解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
 4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
 5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
 6. 問題冊子と下書用紙は持ち帰ってください。

著作権処理手続中

課題文を読んで次の問に答えなさい。

著作権処理手続中

下書用紙

問

[illegible]